

所物品請求書を差上げます。三、従来の儲蓄住宅を貸與致し、後には貸つた家族中に稼働者なき場合は衛生費電燈料を徴收致し、また燃料は今迄通り支給します。四、御心配な事があれば遠慮なく私又は勞務の係員へ申し出て下さい。出来れば御相談に應じます。備考、給與金額は平常稼働賃金の略五割の標準の。

### 内郷村報の 六大使命

- 一、政黨政派を超越して、村力充實主義を標榜す。
- 二、村内公私各機關の活動状況を報導し併せて其協調を計り、總體和總努力の實現を期す。
- 三、本村共済事業の徹底を期す。
- 四、村内の善事美行を表彰し、且之を獎勵す。
- 五、本村に本村出身者及本村關係者との聯絡を計り、且其發展向上を期す。
- 六、尙餘力を以て、國民善導に當る。

# 内郷村報

發行所 内郷村報社  
 社址 内郷村  
 電話 八〇〇  
 印刷所 大内民書  
 印刷費 八〇〇  
 郵政特准掛號  
 郵便番号 〇〇〇〇  
 行發日一回一月  
 定額 〇〇〇  
 零售 〇〇〇

## 全國學務部長に希望

拾玉捨石の方針をこれ

大内民書

回顧すれば昨年の四月下旬、記者はさる用件を帯びて、某縣某小學校を訪問した時の事であるが、二人の壯漢が、其校長に掴みかゝらんとする勦幕で、實に物凄き光景を呈して居る場面に出くはしたのである。之はてつきり無頼漢が、校長をゆすりにでも来たのではないかと早合點し、仲に立つて徐ろに其事情を聞き正した處、思ひきや兩人共同校の職員であつて、一人は退職、一人は轉任の辭令をうけたので、其不平を校長に訴へて膝詰談判をして居る處であつた事がわかつて、大に驚きもし且つ考へもされた事であつた。時しも三月

下各種學校教員の整理問題が話題に登り、それら關係者に脅威を感じ

せしめつゝ次第で、全國各地に、右の様な狂劇悲劇が演ぜらるゝ事かと思ふと、轉た寒心に堪へざるものがある。固より新陳代謝は如何なる方面に於ても、致し方なき事ではあるが、少くも教育界の人事に對しては教育其物の見地から、大に考慮を要するものであると思ふ。而して其當の責任者は、

務部長なるが故に、記者は全國學務部長に對して、吾人の希望の一端を披瀝して、其反省を促さうと思ふ。記者は先年拙著教育制度改革論中に

一府縣の教員任免の中心、縣教育界の大御所たる學務部長は、さういふ經歷を有する人物かといふことが大部分は法科出身で、高等文官試験を経て來た所謂官海游泳者で、何れもあれ知事までは、漕ぎ付け機を苦心して居る時代の一官吏に過ぎないので、府縣に於



(日三月二) 部幹防消炭警と行一事知井村

ける國民教育の大元締なる資格も修養もないものであります。今春新聞紙上「亂暴なる學務部長、縣視學を半殺し」などいふ標題で、某縣學務部の醜態を曝露してありましたが、その例は何も其縣に限つた譯ではないのであります。而して其部下なる視學官視學などいふものは前章に於て其一班を紹介した中等學校小學校等の教員中より、人格修養等は第二とて、世渡りの上手な者を選

玉 拾玉捨石せよ」の一言に歸結する。政黨屋の口入や、有力家を稱するもの、差金や、教員連の請託懇願やを斷乎として斥け、玉を拾ひ石を捨てる事である。過去數年間の移動任免の跡を見るに、前途あるしかも金玉にも比すべき、眞の教育家を、罷免し左遷して、對間的石瓦同様のやくざ物を重用する傾向あるは、争はれぬ事實である。然らば其石瓦教員とは、如何なる者をいふか。参考の爲に、記者の目に映じ、耳に入りたる具体的數

例 全國的のものである。一、學校用具は言ひ値通りに買つて、自家用の家具雜品代を支拂はないといふ校長がある。勿論これは豫め其内意を通じてあるのである。二、卒業證書の印刷代の内に入れて精算する事

を條件に、印刷屋に借金を申込んだ校長がある。而して此校長は、兒童の父兄に少なからざる負債を有し、湯を覗く奇癖を有するとかで、村會の問題になつたと聞いて居る。然かも其學校が、ひと頃郡内の模範校と稱せられたのである。三、物價低落の結果、生活に餘裕ある爲か、特に數年、飲

酒 遊蕩の氣分が瀰漫し、校長は校長連れ、教員は教員連れ、或は共同連れで、如何はしき旗亭に出入する連中多く一般から懸望されて居る向が少くない。四、親切なよい先生だと思つて居たら、子供に何かの紀念金時計を持たしてよこして、其を抵當に金若干の借用を申込まれたので、我子可愛さに、時計は返して金を用立つたが、何年経つても返

金 がないのには驚いたと述懐した友人があつた。五、さる女學校に、手癖の悪い女教員があつて、同僚も生徒も困りぬいて居るといふ事を聞いた。六、今年或中學校を卒業する善良な學生に向つて、滿五ヶ年の在學に於て、校長は勿論先

(以下二面へ)

自分の限りに居る三人は一人は即死、一人はありに染つて喰つて居るのです。畫圖前進する時などは、ばたばたたをれぬのです。其時あげる一聲

本紙發行は大内一家の事業にして、其の社説は子孫に對する遺言を兼ねるものなり。

不備。記者宛

(二面よりつづく)

生方の中に、之はと崇敬し師事する人は誰々か...

感 化も與へてくれぬと思ふ。我々卒業生の氏名...

全 國の學務部長諸君！諸君が浮草稼業の成功...

超 然よく我部下を督勵し選別して、拾玉拾石の方針...

玉 となりつ、碎けよや」の意氣を以て其天職に...

師 もあつたものではないのである。之は抑々何を語るものであるか...

産 したのであるといふ事である。其實例を挙げれば...

此位にして置くが、之等の校長や教員に限つて、一度...

學務部長や視學等の地方巡視となつて、いとも殊勝氣...

に、到らざるなき待に其至誠をいたすは...

歡 勿論、一面に於てそれ其地方の政黨屋や有力...

運 動劃策によつて、あやまれる地位擁護と、立身出世を計つて居るので...

全 國の學務部長諸君！諸君が浮草稼業の成功...

超 然よく我部下を督勵し選別して、拾玉拾石の方針...

玉 となりつ、碎けよや」の意氣を以て其天職に...

師 もあつたものではないのである。之は抑々何を語るものであるか...

軍事救護に 磐炭町田親和會

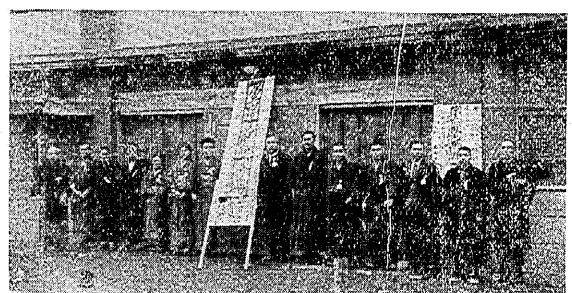
が主催者となり、三月五、六、七日の三日に涉り、昭...

教育後援會 百六十余人、裨益する處多大であつた。

短歌 枯野 東京 遠藤三郎...

前回の好成績を示した 第二回政見聽聞會

前回の成績に鑑み、各選舉事務所に於ては、聽聞會...



會場前 於ける有志者一我

本村の投票 有権者數 五三九二 投票者數 四八一二...

墓前祭

故大越中佐の命日なる三月七日、午前十一時より、...

紀念講演會

大越會では三月七日故中佐墓前祭後午後一時より、...

教育講演會

二月十二日 日女學校に開催、橋本中學校長の有益なる講演があつた。

日本評論社 發行所 東京九ノ内昭和ビル 東京九ノ内昭和ビル



# 共濟委員設置規程

(福島縣令第四十五號)

第一條 一定ノ區域ヲ限リ其區域内ニ於ケル住民ノ生活向上ヲ圖ル爲共濟委員ヲ置ク 前項一定ノ區域ヲ方面ト稱ス

第二條 共濟委員ヲ設置スベキ方面及其委員數ハ別ニ之ヲ定ム

第三條 共濟委員ハ名譽職トシ救護法第四條ノ委員ヲ以テ之ニ充ツ

第四條 共濟委員ハ大要左ノ事項ヲ取扱フモノトス

一 擔任方面ニ於ケル住民ノ生活狀態ノ調査

二 要保護者及其ノ家族ノ個別調査並ニ個別保護

三 社會事業施設ノ助成

四 其ノ他社會事業ニ關シ必要ナル事項

第五條 共濟委員二人以上ヲ置ク方面ニ在リテハ委員ノ互選ニ依リ常務委員一名ヲ置ク 常務委員ノ任期ハ一年トシ擔任方面ニ關スル常務ヲ處理ス 但シ再任ヲ妨ゲズ

第六條 共濟事務ノ聯絡及統一ヲ圖ル必要アルトキハ方面書記ヲ置ク方面書記ハ市町村吏員ノ中ニ付知事之ヲ囑託ス

第七條 共濟委員二人以上ヲ置ク方面ニ在リテハ共濟委員ハ毎月二回以上會合シテ其方面内ニ於ケル共濟事務ノ打合ヲ行フベシ

第八條 郡内ヲ數方面ニ區分セラレタル市町村ニ在リテハ毎月一回以上會合シテ其市町村内ニ於ケル共濟事務ノ打合ヲ行フベシ

第九條 共濟委員ハ前二條ニ依リ會合ヲ行フ外隨時所屬市町村長ノ招集ニ應ズベキモノトス

第十條 共濟委員及方面書記ハ別ニ定ムル微章ヲ佩用スルモノトス

附 則  
本令ハ昭和七年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

## 共濟委員服務心得

(福島縣訓令第三號)

第一條 共濟委員ハ隣保相扶ノ情誼ニ基キ個人的接觸ニ依リ關係方面内ニ於ケル社會的缺陷者及其ノ家族ヲ

第二條 共濟委員ハ名利ヲ離レ忠實公正マニトシ私交

第三條 共濟委員ハ其ノ職務ヲ執行スルニ當リテハ常ニ懇切ヲ旨トシ苟モ被保護者ノ人格ヲ無視シ不快ノ感ヲ懷カシムルガ如キ所爲アルベカラズ

第四條 共濟委員ハ他人ノ身上ニ關スル事項ニ關シテハ秘密ヲ嚴守シ安ニ之ヲ他

上ノ親疎政治上又ハ宗教上ノ主義主張ノ異同等ニヨリ苟モ偏頗ノ處置アルベカラズ

第三條 共濟委員ハ其ノ職務ヲ執行スルニ當リテハ常ニ懇切ヲ旨トシ苟モ被保護者ノ人格ヲ無視シ不快ノ感ヲ懷カシムルガ如キ所爲アルベカラズ

第四條 共濟委員ハ他人ノ身上ニ關スル事項ニ關シテハ秘密ヲ嚴守シ安ニ之ヲ他

郡内共濟委員各位  
一、本紙を無代贈呈いたしたいと思ふから、貴町村内有力家の住所氏名をお知らせ下さい。短きは其儘書きを御寄稿下さい。取扱事項は、是非本社へも御寄送下さい。之を掲載して下さる参考といたしたいと思ひます。

内 郷 村 報 社

## 救護法

(昭和四年公布法律第三十九號)

第一章 被救護者

第一條 左ニ掲グル者貧困ノ爲生活スルコト能ハザルトキハ本法ニ依リ之ヲ救護ス

一 六十五歳以上ノ老衰者

二 十三歳以下ノ幼者

三 妊産婦

四 不具癱疾、疾病、傷痍其他精神又ハ身体ノ障礙ニ因リ勞務ヲ行フニ故障アルモノ

前項第三號ノ妊産婦ヲ救護スベキ期間並ニ同項第四號ニ掲グル事由ノ範圍及程度ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 前條ノ規定ニ依リ救護ヲ受クベキ者ノ扶養義務者トシテ之ヲ爲スコトヲ得ル

市町村役場ヲ經由シテ直接知事之ヲ報告スベシ

第七條 共濟委員退職又ハ死亡シタルトキハ本人又ハ其遺族ニ於テ當該市町村長ニ關係書類ヲ引繼グベシ

市町村長前項ノ引繼ギヲ受ケタルトキハ之ヲ保管シ新ニ就職シタル共濟委員ニ之ヲ引繼グベシ

前二項ノ規定ニ依リ引繼ギヲ了シタルトキハ市町村長ハ遲滞ナク其旨知事ニ報告スベシ

トキハ之ヲ救護セズ但シ急迫ノ事情アル場合ニ於テハ此限りニ在ラズ

第二章 救護機關

第三條 救護ハ救護ヲ受クベキ者ノ居住地ノ市町村長其居住地ナキトキ又ハ居住地分明ナラザルトキハ其現居住地ノ市町村長之ヲ行フ

第四條 市町村ニ救護事務ノ爲委員ヲ計置スル事ヲ得委員ハ名譽職トシ救護事務ニ關シ市町村長ヲ補助ス

第五條 委員ノ選任、解任職務執行其ノ他委員ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム (以下次號)

凡て天地の間に生ずる者は未だ相親比せずして能く自ら存する者あらず。(易經)

# 杉田版

號一第

本紙の六大使命  
に準據し故郷安  
達郡杉田村の記  
事論説を採録す

## 杉田版附刊の辭

大内民惠

私が、安達太郎の山高く聳え、杉田の川清く流る、あの懐かしい杉田を出たのは、忘れもせぬ明治三十九年の二月でありました。爾來二十有余年、或は海外に、或は國內に、南船北馬、居住を變へる事幾十度であつたかわかりません。されど花の朝、月の夕、一日さして忘れる事の出来ないのは、故郷の山川、杉田の天地であります。我等氏子の息災を祈願して、打ちならす八幡社頭大拍子の音、我等郷黨の信仰を表象して、撞き出す藥師堂前の鐘の響、恐らく杉田に生をうけた者で、あの音、あの響を思ひ出して、望郷の思に耽けられない者は、一人もあるまいと存じます。

以上はこれ、昭和三年四月、余が執筆になる、村社八幡神社屋根替献資勸誘文の一節である。爾來五、六星霜、望郷の思は轉た切實を加へ、郷黨思慕の情、愈々濃厚を増すに至る。

回顧するに、安永二年我先祖彌惣左工門由房が村の名主役を仰せつかりてより茲に百六十年、連綿九代に及び、歴代が村治上に多少の貢獻奉仕をすると共に、村民各位の祖先歴代より、深厚なる恩顧を蒙りたる事は、舊記の之を證する處である。然るに、余の不徳なる、家を出ててこゝに二十有七年、いまに流浪の生活を續け、墳墓も陋屋も、之を留守居に一任して更に顧みず。郷黨の庇護援助に待つ處多大なるにも關はらず、何等之に報ゆる處なきは、寔に慚愧に堪へざる次第である。杉田版の附刊は、畢竟するに、其慚愧の度を、幾分にも薄すめんが爲に外ならぬのである。而して其標榜する處は、本紙の六大使命其儘を以て、之にのぞまんと欲するものである。愚鈍と秃筆とは、もとより見るべきもの、役に立つべきもの、ある筈はないが、我懐しき杉田村の諸君、我慕はしき杉田村出身の各位、希くは我微衷を諒として、指導聲援の勞を惜まざらん事を、偏に念願する次第である。

## 杉田村公私團體職員録(一)

- 役場吏員  
村長 安齋 市藏  
助役 原徳左工門  
収入役 菅野 吉藏  
書記 山岡今朝吉  
同 桑原 長七  
同 柴田 久夫
- 村會議員  
大内喜平太 鈴木 金治  
安齋 佐介 佐々木兵作  
渡邊寅之助 鈴木 寅吉  
桑原喜久治 狩野吉右工門  
渡邊 春一 佐藤仙之助  
佐藤 藏吉
- 學務委員  
柴田 四郎 市川 清治  
鈴木卯平治 遠藤 貞吉
- 田舎なれども杉田の薬師、花の本宮目の下に。  
舊幕時代關所で、村人が之を歌へば、無事通過を許されたこの事である。
- 本多 善吾 佐藤卯之吉
- 區長  
第一區 小林 治助  
第二區 市川 善吾  
第三區 大澤堂勝賢  
第四區 小出 一二  
第五區 金澤 平作  
第六區 高根 兵作
- 郵便局長 山林堂博信  
●駐在巡查 片平庄兵衛  
●小學校 佐久間清一  
校長
- 大澤堂賢永 鈴木 正孝  
玉應 丈夫 山本 ナカ  
菅野 惠知 加藤 利明  
武藤 俊雄 齋藤 忠  
松本 トミ 渡邊三之介 (以下次號)
- 衆議院議員の投票  
有権者數 五三四  
細切善兵衛 一六五  
栗山 博 一六二  
菅野善右工門 一〇〇  
林 平馬 三五

## 同年會

明治十一年記者と同年に杉田村に生れて、今尚本村及近在に生存して居る者が十五人あつて同年會を組織して居る。又往年記者が在郷時代教育した同窓會員が同級會を組織してあつて、之亦十數人が健在して居る而して一年一回、記者が歸省の折を期して、兩會聯合して例會を開き、互に健在を祝し、舊交を暖める事になつて居るが、本年はそれを二月二十六日拙宅に於て開催せられた。先づ一同藥湯に浴して身を清め、舊臘物故した會員鈴木利作君の靈位を請じて、記者が其導師となつて、莊嚴なる追悼式を擧げ、次いで宴會に移り、表藝は勿論、隠し藝までもさらげ出して、大に歡を盡して十時頃散會した。出席者は左の通りである。

△同年會員、安田徳、柴田清藏、國分七郎治、大内民惠、鈴木寅吉、七宮三次郎、渡邊寅之介、佐藤甚藏、國分孫市、石川庄治。

△同級會員、松本政治、鈴木丑惠、桑原兵次、鈴木卯平治、渡邊武治、渡邊兵治、高橋善藏、國分重治。

## 養蠶講話會

二月二十五日午後より、大内宅に於て開催し、雪下岡部遠藤三講師の熱心なる講話あり。聽衆六十余人で午後六時閉會。裨益する處多大であつた。

## 小學校學藝會

本年度學藝會は、二月二



此位にして置くが、之等の校長や教員に限つて、一度學務部長や視學等の地方巡視となると、いとも殊勝氣

君國に忠なる者である。本紙は特に増刷して、全國學務部長及縣下各種學校に贈呈する事にした。

十四日磐城第二劇場に於て、第四回見聴聞會は開催せられた。定刻零時を報するや、記者は直ちに開會を宣

金五圓 平町 井上茂作  
金拾圓 同 野崎滿藏  
金壹圓 同 今泉哲太  
金四拾圓 五拾五錢 郡杉田村八十八名

教育講演會 二月十二日 日女學校  
に開催、橋本中學校長の有益なる講演があつた。

### 矢野恒太序 大内民惠著 教育制度改革概論

(四六版二一頁 定價五十錢 郵税六錢)

行き詰れる現代の教育制度を解體して、學理と實際と、歴史と實驗とを新に大内案九主義を提唱す。天下知名の士の贊同攻撃に違あらず。されど未だ一人の抗議者も現はれず。

我國教育學界の權威 京大教授小西重直博士 書を寄せて曰く、多年の御體験と實地ノ御試練ニ基テ眞摯愛國ノ大精神ヲ拜味仕リ不思議ニ打テ申候云々。

發行所 日本評論社 東京九ノ内堀和ビル 取次所 内郷村報社

## 軍事救護に 磐炭町田親和會

### 新機軸を開く

磐城炭礦従業員社宅、町田區内の一區より四區百六十余戸より成る親和會では區内の出征軍人家族救護に關して協議會を開き、期せずして滿場一致、出征者ある時は餞別として、一戸白米一合宛を贈り、爾後毎月同額の白米を醸出して贈る事に決定し、既に小貫操氏に對して實行したる由。尙二人出れば二合、三人出れば三合を贈る規定で、軍事救護に新機軸を開きたる美譽といふべく、會長芳賀光榮氏副會長大内亘氏、澤田強新妻富七照井甚助佐藤七太郎の四氏は區長である。

二月例會は十四日午前九時より集會所に開會し、内郷職工協濟會廢止の件、交際協濟會改善に關する件、日本礦山協會被表彰者證書推薦に關する件、薪配給に關する件、蒸釜使用に關する件等につきて、協議する處あつた。而して三月例會は各派出所に於て、夫々開會して重要事項を協議した

二月二十一日第二小學校に於て、兒童學藝會並に各種成績物の展覽會が開催せられたが、場内立錐の余地なきまでの盛會であつた。

二月二十七日より三日に涉り、村役場に村會開會、昭和七年度歳入出豫算議決の件其他八件を附議決定した。歳入金拾萬貳千六百七拾貳圓。歳出經常部金九萬九千六百拾六圓、臨時部金參千五百拾六圓、計金拾萬貳千六百七拾貳圓で、前年度に比し、四千八百八拾七圓の増額を見た次第である。

## 村會開議

二月二十七日より三日に涉り、村役場に村會開會、昭和七年度歳入出豫算議決の件其他八件を附議決定した。歳入金拾萬貳千六百七拾貳圓。歳出經常部金九萬九千六百拾六圓、臨時部金參千五百拾六圓、計金拾萬貳千六百七拾貳圓で、前年度に比し、四千八百八拾七圓の増額を見た次第である。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

## 磐炭役付會議

二月例會は十四日午前九時より集會所に開會し、内郷職工協濟會廢止の件、交際協濟會改善に關する件、日本礦山協會被表彰者證書推薦に關する件、薪配給に關する件、蒸釜使用に關する件等につきて、協議する處あつた。而して三月例會は各派出所に於て、夫々開會して重要事項を協議した

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

## 健康者表彰

磐炭健康組合では、二月二十四日磐城第二劇場に於て、健康者の表彰式を舉行した。濱崎理事長の挨拶、表彰狀及紀念品贈與、會田院長の祝辭、安積俊一氏の總代答辭の順序で、式後余興として活動映畫があつた而して表彰人員は

- 一ヶ年無給付者 四九三
- 二ヶ年同 一八六
- 三ヶ年同 八一
- 四ヶ年同 五九
- 五ヶ年同 四九
- 計 八六八

二月二十一日第二小學校に於て、兒童學藝會並に各種成績物の展覽會が開催せられたが、場内立錐の余地なきまでの盛會であつた。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

## 健康保險產婆指定

健康保險產婆として、本村より左の三名が、縣より指定になつた。

- 金坂、大野ハル。濱井場足立ツナ。蛭子、坂本トヨ

二月二十一日第二小學校に於て、兒童學藝會並に各種成績物の展覽會が開催せられたが、場内立錐の余地なきまでの盛會であつた。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

## 本村縣共濟委員

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

二月二十七日日本村に七名の縣共濟委員の任命があつた。其氏名は石城版所載の通りである。

## 磐炭青年會の美舉

磐炭従業員中より、應召出征したる軍人家族慰問の資金を得る爲、磐炭青年會

三月六日第一小學校に開會、講師齋藤儀一郎氏の熱心有益なる講演あり、聴衆

三月六日第一小學校に開會、講師齋藤儀一郎氏の熱心有益なる講演あり、聴衆

三月六日第一小學校に開會、講師齋藤儀一郎氏の熱心有益なる講演あり、聴衆

## 多收獲講話會

三月六日第一小學校に開會、講師齋藤儀一郎氏の熱心有益なる講演あり、聴衆

三月六日第一小學校に開會、講師齋藤儀一郎氏の熱心有益なる講演あり、聴衆

三月六日第一小學校に開會、講師齋藤儀一郎氏の熱心有益なる講演あり、聴衆

三月六日第一小學校に開會、講師齋藤儀一郎氏の熱心有益なる講演あり、聴衆

短歌 枯野 東京 遠藤二郎  
百草のわかれたる野邊に來て見れば 夕日はあかくけふもほへる  
三猿の番に 身の程をおもはさる世の人まねは きくな語るなみるなやま猿  
父を悼みて(其三) 父を悼みて(其三) 父を悼みて(其三)  
父を悼みて(其三) 父を悼みて(其三) 父を悼みて(其三)

俳句 麥笛吟社  
雪につかぬ砂美しや防風痛む二樓 負雞や眼を潰されて哀なる小味男  
鶴鶴のよく來る春戸や別れ霜冬至 防風の砂を拂ふて掃みにつけり六王  
防風を掃に來て居て貝拾ふひでを 別れ霜山火車遠くありにけり夢案  
紛れなき防風。紅うれしきよ修二 防風つみ揚舟の陰より現れぬ雲浦  
負雞を抱えて人輸出でにけり白眼 紫の馬鈴薯の芽や別れ霜。野露司  
塵取のれぶかに霜の別れかな撫山 布哇 宮崎 厩石  
雞聲夢を破つて東天紅を呈しつ御 代の初日  
歩兵四聯隊 目黒 星甫  
冬晴や銀灰色の藏山 藤田 貞雄  
永平寺 那山 藤田 貞雄  
禪心のつめたくひびく魚板かな 親不知  
海黒き北國空や冬がまへ 兒の食初に  
食初めや笑はる、梅の紅 白石 綾園  
早春の風に鳴る樹々遠くなる 二月空からから風の吹つる 暖くならへる藏の白きかな

學藝會 二月二十一日第二小學校に於て、兒童學藝會並に各種成績物の展覽會が開催せられたが、場内立錐の余地なきまでの盛會であつた。

陪審員候補 本年度陪審員候補者は左の通り決定した。

婦人農會 二月十四日 第一小學校に開催、種々有益なる講話があつて盛會であつた。

共同會 磐炭高坂坑運搬従業員によつて組織せられ、共存共榮の實をあげる目的の由。

青年團修養會 男女子聯合青年團主催の修養會は、二月十四日女學校に開催せられ、赤土師其他數氏の有益なる講話があつた。

多收獲講話會 三月六日第一小學校に開會、講師齋藤儀一郎氏の熱心有益なる講演あり、聴衆

磐炭青年會の美舉 磐炭従業員中より、應召出征したる軍人家族慰問の資金を得る爲、磐炭青年會

